

クラウド型・労務管理システムの導入により、人事課の負担が大幅軽減 ～ホテルニューオータニ博多様の取組事例～

カテゴリー  バックサポート

施設情報

施設名 ホテルニューオータニ博多

客室 372室 創業年 1978年

課題の背景

- 300名を超える年末調整業務が人事課を圧迫。毎年、12月の繁忙期は「時間外業務」が発生していた。

導入ソリューション

労務管理システム

紙やExcelで分散管理していた人事情報を一元化し、年末調整等の手続きをデジタル化。書類の配布や回収、確認等の作業工数を大幅に削減が可能。進捗状況の可視化とあわせて、煩雑な労務管理業務が円滑になることが期待できる。



課題

期待する効果

スタッフの情報が、紙やExcel等で分散して管理されており、どの情報が最新か不明な状態。

人事情報の一元化と年末調整の電子化により、事務の工数を半分以下に削減。進捗の可視化で、役割分担も容易になり、労務管理全体が効率化できる。

また、300名を超える年末調整を紙書類で行うため、配布や確認作業が、人事担当者の大きな負担となっていた。



導入による効果

- 年末調整の事務工数を、半分以下に削減。
- 人事情報の一元化により、確認作業の手間を大幅に解消。
- 進捗の可視化で役割分担が容易になり、管理体制を強化できた。

事業者の声

- 繁忙期である12月も、通常の勤務体制のまま対応することができました。
- 新しいシステム利用に関する「登録会」やフォローを対面で行ったことで、一人ひとりと対話する機会が増え、組織内での距離感が近くなりました。

